

かんた 青ナシ有望新品種「甘太」の特性を把握 農林センター

青ナシ有望新品種「甘太」は丹後地域において、9月下旬～10月上旬に収穫でき、非常に高糖度で食味良好



収穫直前の「甘太」の様子

特徴① 高糖度

「ゴールド二十世紀」はもちろん、「新高」も大きく上回り、丹後で栽培しているナシの中でも最高です。

特徴② 適度な酸味

「ゴールド二十世紀」と同程度の適度な酸味があり、高糖度と相まって濃厚な味わいです。

特徴③ 大玉

「新高」と同程度の大玉のナシです。

特徴④ 短果枝が多い

「ゴールド二十世紀」と同様の整枝・せん定で栽培できます。

表 甘太、新高(対照)、ゴールド二十世紀(参考)の特性比較

品種名	収穫盛期	糖度(Brix)	果汁pH	果実重(g)	短果枝の着生
甘太	10月3日	15.7	4.8	547	多い
新高(対照)	10月3日	13.0	5.1	523	多い
ゴールド二十世紀(参考)	9月21日	11.5	4.7	351	多い

平成24、25年度の2ヶ年の平均値(甘太、新高は6～7年生樹、ゴールド二十世紀は15～16年生樹)

- ・糖度は従来のナシ品種の中でも最も高く、適度な酸味もあり、非常に食味良好
- ・丹後地域では「ゴールド二十世紀」に続く9月下旬～10月上旬に収穫可能
- ・樹勢は強めで新梢の伸長も良好であり、花芽の着生も良好

- ・苗木は平成26年秋から販売されます。
- ・非常に高糖度で食味良好のため、将来の主力品種として期待できます。
- ・主力品種である「ゴールド二十世紀」に続いて収穫されるため収穫労力の競合はなく、継続出荷できます。